



西会津小だより

7月号

No. 4

【教育目標】

めあてをもって、やりぬく
～みんなの学校、ちいきの学校、にしいづ小学校～

令和2年7月27(月)

文責：校長 博多弘泰

授業改善に向けて

本校の今年度の現職教育(校内研究)の研究主題は、「ひとりひとりの子どもの自己実現のための授業充実」です。そのために、ICTの効果的な活用の仕方について研究を進め、検証することで、授業改善と指導力の向上を図っていきます。全学年全クラスで研究授業を行う予定で、これまで、6月25日(木)の2年1組の図画工作科、7月2日(木)の3年生の国語科、7月7日(火)の4年生の理科で行われました。授業後の研修会では、ICTの活用についてのよりよい方法が議論されたことにより、今後の授業改善に役立てられるものとなりました。

2学期以降も引き続き授業研究を行っていくとともに、iPadの活用の工夫やソフトの活用についてICT支援員の五十嵐さんを講師として、講習会を実施していく予定です。



[2年1組 図画工作科]

iPadを使って児童の作品を写真に撮り、モニターを使って全体で共有



[3年 国語科]

児童のワークシートをモニターに写しながら、自分の考えの発表



[4年 理科]

児童自ら、実験の様子を動画で撮影し、その動画を全体で共有

地域とともに

子どもたちの教育活動の充実を図るためには、地域との連携・協働をいっそう進めていくことが重要です。今年度の学校運営ビジョンの「地域とともに」の中で、「地域の力を生かした教育活動の展開による学びの充実」を掲げています。3年生では、6月中旬に安座のおとめゆり群生地に行き、地域の長谷川正勝 様からおとめゆりについての話を伺いました。4年生では、7月13日(月)に小島浄水場見学に行き、浄水場の施設や仕組み、働き、目的等について、建設水道課の方から話を聞いた後、実際に施設内を見学しました。これらの連携・協働により、子どもたちの学びが充実するとともに、地域への理解・関心が高まり、地域への愛着が芽生えてくると思います。



[安座おとめゆり見学]



[小島浄水場見学]

資源回収が行われました

当初、5月実施予定の尾野本地区、野沢地区のリサイクル活動(資源回収)が、2ヶ月遅れで、それぞれ7月12日(日)と7月26日(日)に行われました。両日とも天候に恵まれず、小雨の降る中で行われましたが、総務委員会の方を中心に、PTA役員の方や地域の方の協力を得て行うことができました。8月には、2日(日)に新郷・奥川地区、9日(日)に群岡地区の資源回収が行われる予定です。お世話になります。

